

令和 6 年度

事 業 実 績 報 告 書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

社会福祉法人 中城村社会福祉協議会

I. 会務の運営並びに連絡協調

[1] 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

円滑なる会務運営及び事業執行をはかるため、次のとおり理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会を開催した。

(1) 理 事 会

<第1回>日 付：令和6年6月7日（金）10:00～ 中城村吉の浦会館（中会議室）

出席者数：理事10名、監事2名

- 議 案：(議案第1号) 令和5年度事業実績報告について
(議案第2号) 令和5年度決算報告について
(議案第3号) 社会福祉充実計画について
(議案第4号) 令和6年度第一次補正予算について
(議案第5号) 評議員辞任に伴う補充候補者の推薦について
(議案第6号) 理事辞任に伴う補充候補者の推薦について
(議案第7号) 評議員選任・解任委員の選任について
(議案第8号) 福祉サービズに係る苦情対応に関する第三者委員の選任について
(議案第9号) 令和6年度定時評議員会の開催について

<第2回>日 付：令和6年12月23日（月）14:00～ 中城村吉の浦会館（中会議室）

出席者数：理事8名、監事2名

- 議 案：(報告第1号) 会長の職務執行状況報告について
(議案第1号) 理事の辞任に伴う補充候補者の推薦について
(議案第2号) 評議員の辞任に伴う補充候補者の推薦について
(議案第3号) 指定就労継続支援B型事業所きらり運営規程の一部改正について
(議案第4号) 令和6年度第二次補正予算（案）について
(議案第5号) 令和6年度第2回評議員会の招集について

<第3回>日 付：令和7年3月7日（金）10:00～ 中城村吉の浦会館（中会議室）

出席者数：理事9名、監事1名

- 議 案：(議案第1号) 非常勤職員就業規則の一部改正について
(議案第2号) 指定就労継続支援B型事業所きらり運営規程の一部改正について
(議案第3号) 令和7年度事業計画について
(議案第4号) 令和7年度一般会計資金収支予算について
(議案第5号) 令和6年度第3回評議員会の招集について

(2) 評 議 員 会

<第1回>日 付：令和6年6月27日（木）10:00～ 中城村吉の浦会館（ホール）

出席者数：評議員24名、監事2名

- 議 案：(議案第1号) 令和5年度事業実績報告について
(議案第2号) 令和5年度決算報告及び監査報告について
(議案第3号) 社会福祉充実計画について
(議案第4号) 令和6年度第一次補正予算について
(議案第5号) 役員の辞任に伴う補充選任について

<第2回>日 付：令和7年1月28日（火）14:00～ 中城村吉の浦会館（中会議室）

出席者数：評議員21名、監事1名

- 議 案：(報告第1号) 専決処分（令和6年度第二次補正予算）について
(議案第1号) 令和6年度第三次補正予算について
(議案第2号) 理事の辞任に伴う補充選任について

<第3回>日 付：令和7年3月27日（木）10:00～ 中城村吉の浦会館（中会議室）

出席者数：評議員21名、監事2名

- 議 案：(議案第1号) 令和7年度事業計画（案）について
(議案第2号) 令和7年度一般会計資金収支予算（案）について

(3) 評議員選任・解任委員会

<第1回>日付：令和6年7月3日（水）9:00～ 中城村吉の浦会館（和室）

出席者数：評議員選任・解任委員5名

議案：（議案第1号）評議員の辞任に伴う補充選任について

<第2回>日付：令和7年1月14日（火）10:00～ 中城村吉の浦会館（中会議室）

出席者数：評議員選任・解任委員5名

議案：（議案第1号）評議員の辞任に伴う補充選任について

II. 福祉対策活動

[1] 低所得者援護活動

村内の低所得者の自立更生を図るために次のとおり事業を実施した。

(1) 生活福祉資金の貸付

資金別		相談	決定	既存	金額(円)
1	総合支援資金	13	0	0	0
2	福祉資金（緊急小口資金）	42	2	0	131,000
3	福祉資金（福祉費）	19	1	0	133,000
4	福祉資金（生活復興支援資金）	0	0	0	0
5	教育支援資金	6	0	0	0
6	不動産担保型生活福祉資金	0	0	12	936,000
7	臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
8	その他	13	0	0	0
※	上記資金の償還に関すること	662			
合計		755	3	12	1,200,000

(2) 歳末たすけあい運動の実施

運動期間 令和6年12月1日～31日

募金目標額 2,200,000円

募金総額 1,803,688円（達成率 81.98%）

義援金配分式 令和6年12月26日（木）

使途分配内訳

（在宅要援護者義援金贈呈事業費）

区分		件数	金額	備考
1	障がい児（者）世帯	24	240,000	
2	介護・療養世帯	13	130,000	
3	一人暮らし老人等世帯	21	210,000	
4	その他生活困窮世帯（母子・父子世帯等）	84	840,000	
扶養加算（216人）			216,000	
小計		142	1,636,000	

（地域福祉活動費）

事業名		金額（円）	備考
1	低所得世帯紙おむつ等支給事業	45,600	仮購入費（現物支給）
2	福祉まつり経費	72,088	
3	緊急生活支援費として	50,000	
小計		167,688	

合計	1,803,688
----	-----------

(3) 低所得世帯紙おむつ給付事業

在宅で低所得世帯の要援護者に対し、本人の健康管理と介護者の負担軽減を図ることを目的に現物（紙おむつ等）給付を行った。

給付方法：民生委員児童委員の協力を得て、毎月1回対象者へ現物を配布
対象者：24名（延人数）

[2] 老人福祉対策

老人福祉対策として次の事業を実施した。

(1) 給食サービスの実施（毎週水曜日の夕食）

期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日
対象者：2,181名（延人数）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	173	217	179	210	170	176	221	178	164	166	166	161

(2) 老人クラブ連合会の事務に関する業務

老人クラブ担当職員を一人配置し団体事務に関する業務を実施した。

(3) 老人クラブ連合会事業、行政福祉関係事業に対する支援、協力

[3] 児童福祉対策

児童福祉対策として、次の事業を実施した。

(1) 児童福祉週間事業「こいのぼり掲揚式」

児童の健全な成長を願い、村内の保育園児、行政、社会福祉協議会、民児協、その他関係者が集い、こいのぼり掲揚をとおして、児童福祉に対する理解を広げることを目的に実施した。

日付：令和6年4月26日（金）※雨天の為中止
場所：ごさまる陸上競技場（掲揚台前）

(2) 児童図書の配布（中城小学校、津霸小学校、中城南小学校）

[4] 障害児・者福祉対策

障害児・者福祉対策として、次の事業を実施した。

(1) 福祉車両（N-B BOX）貸出事業

障害者や高齢者など（車いすを使用する者で、一般の交通手段での移動が困難な方及びその家族）に対し、日常生活における外出を支援するため、福祉車両（スロープ車）の貸出を行った。

貸出件数：延べ71件

(2) 第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会への参加協力

<アーチェリー競技>

日付：令和6年8月11日（日）
場所：鏡が丘特別支援学校
選手：1名参加

<水泳競技>

日付：令和6年8月24日（土）
場所：奥武山運動公園水泳プール
選手：1名参加

<フライングディスク競技>

日付：令和6年9月7日（土）
場所：宜野座ドーム
選手：9名参加

<陸上競技>

日付：令和6年10月12日（土）
場所：沖縄市陸上競技場
選手：7名参加

<卓球競技>

日付：令和6年9月21日（土）
場所：豊見城市民体育館
選手：2名参加

(3) その他、身体障害者福祉協会、心身障害児・者を育てる会事業への支援協力

①中城村身体障害者福祉協会総会

日付：令和6年6月9日（日）
場所：吉の浦会館（中会議室）
参加：10名

②中城村心身障がい児・者を育てる会「根っここの会」総会

日付：令和6年6月30日（日）
場所：吉の浦会館（中会議室）
参加：12名

③6市町村（豊見城市、南城市、南風原町、与那原町、西原町、中城村）身障協交流会

日付：令和6年7月21日（日）
場所：南城市老人福祉センター
選手：9名参加

④沖縄県身体障害者福祉協会チャリティーモルック大会

日付：令和6年6月29日（土）
場所：金武町レクドーム
参加：8名（3チーム）

⑤第20回沖縄県身体障害者グラウンドゴルフ大会

日付：令和6年7月14日（日）
場所：沖縄県総合運動公園レクドーム森の広場
参加：9名（2チーム）

⑥令和6年度沖縄県身体障害者ボッチャ教室

日付：令和6年11月24日（金）
場所：中城村民体育館
参加：8名（2チーム）

⑦第57回沖縄県身体障害者福祉大会

日付：令和6年12月15日（日）
場所：うるま市生涯学習・文化振興センターゆらてく
参加：10名

[5] 母子・父子福祉対策

母子・父子福祉対策として、次の事業を実施した。

(1) 母子寡婦福祉会に対する支援協力

①令和6年度中城村母子寡婦福祉会総会

日付：令和7年1月25日（土）
場所：久場公民館
参加：17名

(2) 県母連が主催する各種事業への案内通知や参加申込等への協力

[6] ボランティア育成活動

諸福祉対策活動や地域における福祉環境づくりに、ボランティアの果たす役割が大きいことに鑑み、次のとおり育成活動を実施した。

(1) 発達障がい児サポートー養成講座

発達障害について理解を深めるとともに、地域や学校で子どもたちを支援するサポートーを養成することを目的に実施した。

日 付：令和7年2月10日（月）～3月6日（木） ※月曜日・木曜日の全6回

場 所：吉の浦会館（中会議室）

内 容：発達障がいについての講話、疑似体験、理解を深めるためのワークショップなど

受講者：申込17名（修了15名）

※後日、修了者を対象とした「ゆんたく会」を開催

(2) 発達障がい児サポートー（トトロの会）活動調整

ボランティアグループ「トトロの会」の活動調整を行った。

調整内容：学校からの依頼ニーズの取りまとめ、ボランティアとの日程調整

活動期間：令和6年4月～令和7年3月

活動人数：175名（延人数）

活動時間：533時間（延時間）

(3) 中城村社協ボランティア活動推進校の指定

村内の小中学校をボランティア活動推進校として指定し、申請を受けた上で助成金の交付を行い活動への援助を行った。

活動指定校：中城小学校、津覇小学校、中城南小学校

助 成 金：各校100,000円

活動内容：福祉体験学習、世代間交流、美化活動など

(4) ボランティア登録、ボランティア活動保険・行事用保険の加入手続き

[7] 地域（自治会）福祉活動のための助成事業

地域福祉の推進を図るため、自治会が自主的に行う地域福祉向上・充実を図ることを目的に行う活動に対し、募金による助成金の配分を行った。

(1) 地域福祉活動助成事業（令和6年度実績）

配分件数10件（配分合計額 400,172円） ※申請件数10件

〔 美化活動経費、かわく備品、輪投げセット、ビンゴゲーム、世代間交流事業費
エンジン刈払機、ワタッチント、こいのぼり一式、掃除機、防災タオル など 〕

(2) 夏休み世代間交流支援事業（モデル事業）

夏休み期間中、地域住民の集いの場（ユンタク会や昼食会など）をとおして、区民がつながり、地域の中で見守りや支え合いとなる活動を行う地域に対し、活動に必要な物品等の提供などを行うことで、住民主体による地域福祉活動の推進を図ることを目的とした助成事業を行った。

モデル地区：泊地区 提供物品：軽食提供に必要なお米

[8] 地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業（受託）の実施

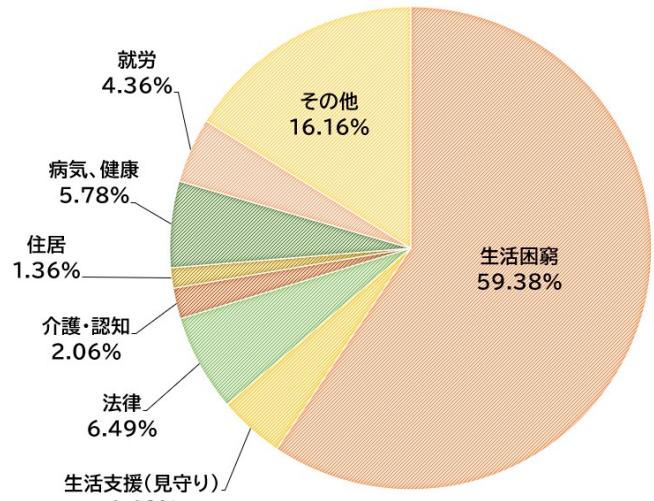
(1) ふれあい総合相談事業

①中城村ふれあい総合相談所の運営

村民の心配ごとや悩みごとの相談に応じ、その問題解決を図るために、一般相談員、専門相談員を配置した。

	相談件数	開設日数
総合相談 (行政相談、消費者生活相談含む)	1,586件	248日
法律相談(司法書士)	110件	24日
合 計	1,696件	

(内訳) 分野	件数	割合
生活困窮	1,007	59.38%
生活支援(見守り)	75	4.42%
法律	110	6.49%
介護・認知	35	2.06%
住居に関する	23	1.36%
病気、健康に関する	98	5.78%
就労	74	4.36%
その他	274	16.16%
合計	1,696	



②ケース会議の実施、参加

多様な支援を必要とするような複雑な相談に対し、関係機関と連携を図り、ケース会議を実施し要援護者への支援体制を構築した。

③広報・啓蒙活動

相談所のチラシを作成し、村内の各世帯、関係機関へ配布した。

(2) フードバンク活動

地域に対してフードバンク活動について周知を行い、家庭などで余っている食料品などを募り、援助を必要としている世帯に食料を支援する活動を行った。

○寄贈食品等内訳

(寄贈件数：延べ146件)

お米(5kg、3kg等)	232袋	調味料	438個
麺類	366個	レトルト食品	702個
缶詰	746個	その他(パン・卵など)	10,490個

○食料支援先内訳

(総件数：759件)

ひとり親世帯	120件	関係機関による支援世帯	47件
高齢者世帯	36件	多子世帯	20件
障がい者世帯	13件	その他の困窮世帯	120件
低所得世帯	196件	民生委員の訪問による支援	207件

[9] 中城村要援護高齢者紙おむつ等給付事業（受託）

在宅の要援護高齢者に対し、本人の健康管理と介護者の負担軽減を図ることを目的に、現物（紙おむつ等）給付を行った。

給付方法： 民生委員児童委員の協力を得て、毎月1回対象者へ現物を配布

対象者： 延べ310名（実利用者数：37名）

[10] 手話奉仕員養成講座事業（受託）

聴覚に障害を持つ方の生活及び関連する福祉制度等についての理解を深めると共に、日常生活に必要な手話表現技術を習得し、聴覚障害者のコミュニケーションの確保と社会参加を支援することを目的に手話奉仕員養成講座（入門課程）を開催した。

日 付：令和6年5月15日（水）～令和7年1月22日（水） ※全35回

【※申し込み21名のうち16名が入門課程を修了】

[11] 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症や知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な方が、地域において安心して暮らせるよう、日常的な金銭管理や福祉サービスの利用援助などを行った。

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
実利用人数	0人	4人	4人	2人	10人
相談支援件数	0件	173件	141件	122件	436件

[12] 中城村社会福祉法人連絡会の取り組み

社会福祉法人には、制度や市場原理では満たされないニーズについても率先して対応していく取組みが求められていることから、中城村内で福祉事業等を実施する社会福祉法人が集い、相互連携による取組みなどについて情報交換を行うことで、地域福祉の推進に資することを目的に実施した。

＜中城村社会福祉法人連絡会の構成法人＞

社会福祉法人 いなほ会	社会福祉法人 ハイジ福祉会
社会福祉法人 善隣福祉会	社会福祉法人 南島会
社会福祉法人 陽だまり福祉会	社会福祉法人 マシュー福祉会
社会福祉法人 明秀福祉会	社会福祉法人 へいあん福祉会
社会福祉法人 育和福祉会	社会福祉法人 咲心ラポール福祉会
社会福祉法人 乙羽会	社会福祉法人 中城村社会福祉協議会

(1) 定期情報交換会

日 付：令和6年7月31日（水）

場 所：吉の浦会館（中会議室）

内 容：第3回中城村福祉まつりについて

(2) 中城村社会福祉法人連絡会（Teamボーパイ）地域公益事業の取組み

社会福祉法人には、制度や市場原理では満たされないニーズについても率先して対応していく取組みが求められていることを踏まえ、制度の狭間や生活困窮などの新たな福祉課題に対し、法人が柔軟に対応することで地域のセーフティネットの役割を担うとともに地域における支え合い体制の構築に寄与することを目的に事業を実施した。

＜実施内容＞

① 第3回中城村福祉まつりへの参加協力

各法人より実行委員の派遣と及びまつり当日の運営への協力及び分担金の負担

② フードバンク活動への取り組み：14件

各法人にて、利用者や職員等へフードバンク活動について周知を行い、集まった食料品等を寄贈する。

[13] 第3回中城村福祉まつりの開催

中城村内の福祉団体及び関係機関が連携・協力を深め、福祉まつりをとおして、住民が福祉について理解と関心を持ち、中城村民総ぐるみで「福祉のまちづくり」を推進し、地域福祉の増進を図ることを目的とする。

日 付：令和6年12月8日（日）10:00～15:00

場 所：吉の浦会館

内 容：園児や当事者が出演する舞台プログラム及びテナント出店など

来場者：約3,000人

[14] 生活支援体制整備事業（受託）

地域住民が主体となった生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう、地域の互助を高め、地域全体で高齢者等の生活を支える支援体制づくりを進める目的に、生活支援コーディネーターを配置し、地域資源やニーズの把握を行い、新たな介護予防サービスの創出を図るなど、地域における支え合い体制の構築に努めた。

(1) コーディネーターの配置

地域ふれあい事業を始めとした地域活動が行われている場への訪問を行い、地域の資源やニーズの把握に努め、それらを多方面で「見える化」し、住民と社会資源をつなぐ等のコーディネートを行った。

(2) ネットワークの構築に関する活動

- ①支援を要する住民への適切な支援を行うため普段から関係機関と情報交換を行う
- ②ボランティアで支援ができる人の情報を把握するため地域住民や福祉団体等との情報交換を普段から積極的に行う（役場各課・教育委員会・議員・自治会長会・学校関係・民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・シルバー人材センター・中城村社会福祉法人連絡協議会（Team ポパパイ）・ボランティアサークル（トトロの会等）・吉の浦総合スポーツクラブなど）

(3) 地域のニーズ、社会資源の把握等に関する活動

- ①社会資源開発として、元気な高齢者が担い手として活動する場の確保
- ②既存の社会資源や地域のニーズを把握し、求められる支援が提供できる体制づくり
- ③地域で自立して自分らしい生活がおくれるよう高齢者の尊厳を保持し、地域との関係をきらないソーシャルサポートの維持や、地域住民や介護サービス事業所、専門職と協働した支援

(4) 協議体の設置及び開催に関する活動

協議体開催地域：11 地域　　開催回数：延べ 29 回　　参加人数：延べ 380 人

- ①地縁組織等多様な主体間との情報共有
- ②協議体の機能を有するような既存の会議等を積極的に活用
- ③自然発生した居場所のゆんたくの中で日常的に取り上げられる課題を吸収し、住民同士で解決の模索を行えるよう助言又は、関連機関と連携
- ④住民が自分たちの問題として受け止め、自分たちにできる機会を考えてもらうよう、仲間づくり・組織作りなど活動の運営についてのサポート

(5) 情報の発信

- ①社協ホームページやブログを活用
- ②社協だよりを活用
- ③会議の場や、住民が集う場を活用して情報を提供

[15] 中城村ふれあい事業健康相談等業務委託事業（受託）

ふれあい事業は、高齢者（主に 80 才以上）及び虚弱者の閉じこもり防止や健康の維持増進、地域との交流の場として、地域が主体となり創意工夫のもと取り組み、支援活動をとおしてボランティア精神を養成することを目的に実施される事業であり、令和 6 年度においては、17 地域（伊集、和宇慶、南浜、北浜、津覇、奥間、浜、安里、当間、伊舎堂、泊、久場、登又、新垣、北上原、南上原、サンヒルズタウン）で実施されている。

＜健康相談における看護師の派遣＞

月	派遣日数	派遣件数	月	派遣日数	派遣件数
4 月	14 日	17 件	10 月	12 日	14 件
5 月	14 日	17 件	11 月	14 日	16 件
6 月	14 日	17 件	12 月	12 日	15 件
7 月	12 日	14 件	1 月	12 日	15 件
8 月	13 日	15 件	2 月	13 日	14 件
9 月	13 日	13 件	3 月	14 日	17 件
合 計			157 日		184 件

[16] 中城村障がい者地域活動支援センターむつみの運営（受託）

(1) 開所日数：延 242 日

(2) 利用状況 (R7.3.31 現在)

①登録者数 10 名 ②年間利用者数 延 523 人 (一日平均 2.2 人)

(3) 創作活動

さをり織り、書道、絵画等、利用者の希望に応じた活動を提供した。

(4) 地域活動等事業

B型事業所きらりと合同で、海岸のビーチクリーン、地域清掃を実施。

(5) 地域交流の場づくり活動

①障がい者サロン「楽家」

地域交流の場として、毎月 1 回「サロン楽家」を開催し、利用者及びその家族、村内の福祉団体が集い、カラオケや軽スポーツ等のレクリエーション、ドライブ等を通じて交流を深めた。

開催回数 11 回 参加人数 延 166 人

②施設交流

指定就労継続支援 B 型事業所きらりと交流事業を開催し、利用者間の交流を深めることを目的とする。

[17] 指定就労継続支援B型事業所きらりの経営

(1) 開所日数：延 253 日

(2) 利用状況 (R7.3.31 現在)

①登録者数 24 名 ②年間利用者数 延 4,213 人(前年比-447 人)(一日平均 16.7 人)

(3) 就労活動 平均工賃月額 22,321 円 (前年比+4,784 円)

① 清掃受託業務福祉サービス

業務委託料 580,608 円 小規模多機能いなほ業務 (月・水・金／13:00～15:00)

業務委託料 600,000 円 拓南製作所㈱フォーミング事業所 (水曜日を除く／10:00～14:30)

業務委託料 720,000 円 拓南製作所㈱建設鐵鋼事業所 (月～金／10:00～12:00)

② 畑作業受託業務

業務委託料 370,192 円 倭みずほ (火曜日を除く平日／10:00～12:00)

③ 洗車作業

売上利益 147,800 円 ミナミ保育園の園バス (毎月 1 回) と公用車等の車両洗車

④ ハンガー検品業務受託

売上利益 1,680,000 円 沖縄綿久寝具㈱より業務受託

⑤ アルミ缶回収販売

売上利益 448,655 円

⑥ さをり織り製品販売

売上利益 65,206 円

⑦ 玩具検品

売上利益 158,370 円 マンガ倉庫泡瀬店より業務委託

⑧ 野菜無人販売、その他

売上利益 44,908 円

⑨ 古紙販売

売上利益 40,050 円

(4)余暇支援

月一回の「ちゅいしーじーday」において、就労活動以外の活動を実施

4月	施設清掃／調理実習	10月	外出（ボウリング／ライカム）
5月	施設及び周辺清掃 ティクアウトランチ（ドミノピザ） 外出（伊波そば、ワークマン）	11月	ティクアウトランチ（鳥玉） 世代別ゆんたく会
6月	B型フェス出店（中村家住宅）	12月	クリスマス忘年会
7月	避難訓練 外出（イオン具志川）	1月	施設清掃／ビーチクリーン 調理実習 ティクアウトランチ（大阪王将） 書初め
8月	施設及び周辺清掃 ティクアウトランチ（和風亭） 三角ボード大会	2月	施設及び周辺清掃 ビーチクリーン ティクアウトランチ（マクドナルド）
9月	施設及び周辺清掃 映画鑑賞	3月	家族連絡会

(5)相談支援等

利用者への相談支援、家族支援、関係機関との連携

(6)地域貢献活動

「支援センターむつみ」との合同によるビーチクリーン、地域清掃を実施

[18] 法外援助護、緊急生活支援事業

法外援助護事業 19件（給付金支給255,000円）

[19] 各種団体への助成

(1) 関係各種団体の運営並びに活動強化を図るための助成金

団体名	助成額（円）
中城村民生委員児童委員協議会	170,000
中城村身体障害者福祉協会	100,000
中城村心身障害児（者）を育てる会	80,000

[20] その他の活動

(1) 民生委員児童委員協議会主催事業に対する支援・協力

(2) 車いすの短期無料貸出(74件)

(3) 福祉バスの貸し出し（運行回数107回）

団体名等	件数	団体名等	件数
ふれあい事業・自治会活動等	37件	学校・保育所・学童	24件
福祉団体・事業所	17件	役場・農協	8件
役場・農協・老人クラブ活動	7件	クラブ活動など	5件
その他	9件	合計	107件

(4) 火災予防月間事業に対する協力（独居老人世帯巡回訪問）

（秋の巡回訪問）令和6年11月11日～12日 伊集、津覇、浜（全6世帯）

（春の巡回訪問）令和7年 3月 5日 新垣（1世帯）

III. 啓発・宣伝活動

[1] 広報誌（社協だより）の配布

	第106号	第107号	第108号
発行日	令和6年5月1日	令和6年9月1日	令和7年1月1日
発行部数	9,000部	9,050部	9,050部
内容	○予算・決算等について ○社協の事業について ○各種福祉団体活動について	○募金活動について ○寄付・寄贈者・フードバンク ○その他の地域の話題	
配布先	村内各世帯、公共機関（役場、郵便局、護佐丸歴史資料図書館、学校） 社会福祉施設、医療機関、共同募金協力事業所など		

[2] その他の広報媒体の活用

- (1) ホームページ（ブログ）
- (2) 村広報誌（村の話題、ふれあい事業カレンダー）
- (3) マスコミ（地域活動、社協事業）
- (4) チラシ配布（赤い羽根、歳末募金、食糧支援、その他社協事業）

IV. 自主財源の強化

社会福祉の啓発と自主財源確保のため、会員拡充や共同募金運動を積極的に取り組んだ。

[1] 社協会員制の拡充（令和6年度実績内訳）

種 別	件 数	金額（円）
戸別会費	2,790	1,394,900
賛助会費	186	93,000
団体会費	38	38,000
特別会費	54	530,000
合 計	3,068	2,055,900

[2] 赤い羽根共同募金運動

期間：令和6年10月1日～12月31日

募金目標額：3,465,000円

募金実績額：3,746,242円

達成率：108.1%

県共募配分：1,065,000円

本村配分額：2,681,242円

－関係事業－

①中城村共同募金委員会の開催

<第1回>

期日：令和6年9月26日（木） 場所：吉の浦会館（ホール）

内容：運営委員・審査委員の選任、決算報告、目標額・配分計画の承認 その他

②助成審査委員会の開催

期日：令和6年7月9日（火） 場所：吉の浦会館（中会議室）

内容：令和6年度地域福祉活動助成金について